

朝来市総合計画審議会 第5回 会議録

○ **開催日時** 令和3年6月14日（月）13時30分～16時30分

○ **開催場所** 朝来市役所本庁舎 4階 会議室

○ **出席者の氏名**

	出席者	欠席者
委員	岡 和彦	なし
	桐山 徹郎	
	草郷 孝好	
	篠原 諒太	
	下口 光子	
	関 綾乃	
	津 志歩	
	中尾 敦子	
	西垣 佳生	
	濱 智絵	
	松本 正寛	
	宮谷 泰史	
	吉井 忠大	
事務局 (市長公室総合政策課)	政策担当部長 大林 崇人	
	総合政策課長 和田 幸司	
	課長補佐 馬袋 真紀	
	課長補佐 太田 晋平	
	主 査 高本 恵三	

○ **傍聴者** 1人

○ **会議**

1 **開会**

第5回朝来市総合計画審議会を開催する。

2 あいさつ

会長

今回もオンラインでの参加で非常に残念に感じている。前回の審議会では、基本計画の内容について、かなり熱い審議をいただき、貴重な意見を多く出すことができた。今回も引き続き、委員の皆さんには、朝来市民の皆さんの声につながるように意見を出してほしい。そのことで、私たちが取り組んでいる総合計画案の質を上げていくことになり、実際にそのようになっていることを実感している。最後まで引き締めて取り組んでいきたいと思っている。よろしくお願ひしたい。

部長

前回の審議会では、基本計画 17 施策について御審議いただいた。委員の皆様からいただいた意見については、施策担当課で検討・修正等を行い、各部長が構成員となり市長が会長を務める総合計画策定会議で意見を集約しているところである。あさご未来会議は中止になったが、今のところ、スケジュールどおり進んでいる状況である。

本日の審議会は、前回に引き続き、基本計画 18 施策について審議いただきたい。長時間の審議となるが、総合計画がより良いものとなるよう、委員の皆様から多くの御意見をいただきたいと思っている。

3 第 4 回総合計画審議会のふりかえり（共有）

事務局 <資料 1、資料 3、資料 4>

基本構想たたき台（第 4 回審議会以降の修正点）について説明。

- ・政策指標の朝来市民の幸福度に影響を与える要素に、「まちの姿」の指標を追加する。
- ・前回の審議会の意見に基づき、「ありたいまちの姿」1 の表現を修正する。
- ・基本計画の審議内容については、資料 4 のとおり。

会長

意見等あれば、後日でも良いので、メール等で事務局へ連絡等をお願いしたい。

4 審議

(1) 基本計画について（グループ対話）

①グループ対話の進め方について（説明）

事務局 <資料 2、資料 5>

グループ対話の方法について説明。

②施策ごとにグループ対話

グループごとに施策について対話を行う。

対話の内容は、別紙のとおり。

③総括コメント

会長

長時間お疲れさまでした。私も一つのグループに参加したが、とても素晴らしい審議の時間だった。この総合計画の中で大事にしている「ありたいまちの姿」につながる計画になっているかを意識しながら、積極的に意見を出し合うことができた。

今日までの審議で、「将来像」、6つの「ありたいまちの姿」及び基本計画の35項目の施策の全てに審議会として意見を出すことができた。多くの時間をかけて真剣に審議いただいたこともあり、満足できるものに近づけたのではないかと考えている。委員の皆さんのご協力に感謝を申し上げます。

(2) 答申書(案)について

事務局 <資料6>

第6回審議会の進め方と答申書の内容について説明。

- ・第6回審議会では、答申書を市長へ提出する前に、全委員でふりかえり対話を行う予定。
- ・会長から市長へ答申書を提出した後、全委員からコメントをいただく予定。

会長

意見等あれば、後日でも良いので、メール等で事務局へ連絡等をお願いしたい。

5 その他

今後の会議予定を連絡。

5 閉会

副会長

長時間にわたる審議、大変お疲れさまでした。昨年12月から始まったこの審議会は今日を含め5回が経過し、6月28日は市長へ答申書を提出する段階にきた。振り返ると、この1年は新型コロナウイルスで多くの影響があり、4月には新しい市長が就任されるなど、多くの山を乗り越えながらの審議会であったと思う。委員の皆さんは、それぞれ振り返りをしていただき、言い残したことがあれば、総合政策課へお伝えいただきたい。

次回、最後の総合計画審議会となるが、委員の皆さんには御参集いただくようお願いしたい。